

FUJIFILM

Value from Innovation

超音波画像診断装置

SonoSite X-Porte シリーズ

デスクトップモデル 用ユーザーガイド補足説明書

P18057-03

SonoSite, SonoSite X-Porte, および SonoSite ロゴは複数の法域において、FUJIFILM SonoSite, Inc. の登録商標または商標として認められています。

© Copyright 2019 FUJIFILM SonoSite, Inc. All rights reserved.

P18057-03 062019



超音波画像診断装置 SonoSite X-Porte シリーズ デスクトップモデル用ユーザガイド補足説明書

はじめに

本書は「超音波画像診断装置 SonoSite X-Porte シリーズ ユーザーガイド」、「超音波画像診断装置 SonoSite X-Porte シリーズ 製品ガイド」、および装置に内蔵されている HELP の記載内容を補足説明します。本書では、スタンドおよび制御パネルを使用しない、超音波画像診断装置 SonoSite X-Porte シリーズのデスクトップモデルに関する情報をご説明します。

その他の操作方法等の情報については、「超音波画像診断装置 SonoSite X-Porte シリーズ ユーザーガイド」、「超音波画像診断装置 SonoSite X-Porte シリーズ 製品ガイド」、および HELP を参照してください。

SonoSite X-Porte シリーズ デスク トップモデルの組立て

警告： 医用コンセントの電圧が AC 電源アダプタの電圧範囲内であることを確認してください。

警告： 本装置は接地された医用コンセントのみに接続してください。

警告： 製造業者がシステムと共に供給する電源コードのみを使用してください。

注意： エラーコードが表示された場合は本装置を使用しないでください。エラーコードを記録し、電源スイッチを長押しして電源をオフにした後、製造販売業者にご連絡ください。

SonoSite X-Porte シリーズ デスクトップモデルは次の機器から構成されています。

- 超音波画像診断装置（エンジン）
- FUJIFILM SonoSite 社提供のモニタ、デスクトップスタンド付き
- USB マウス
- 絶縁トランス
- AC 電源アダプタ（複数）
- プローブ（1 本または複数）
- その他オプションのアクセサリおよび周辺機器

（8 ページの「互換性のあるアクセサリおよび周辺機器」を参照してください。）

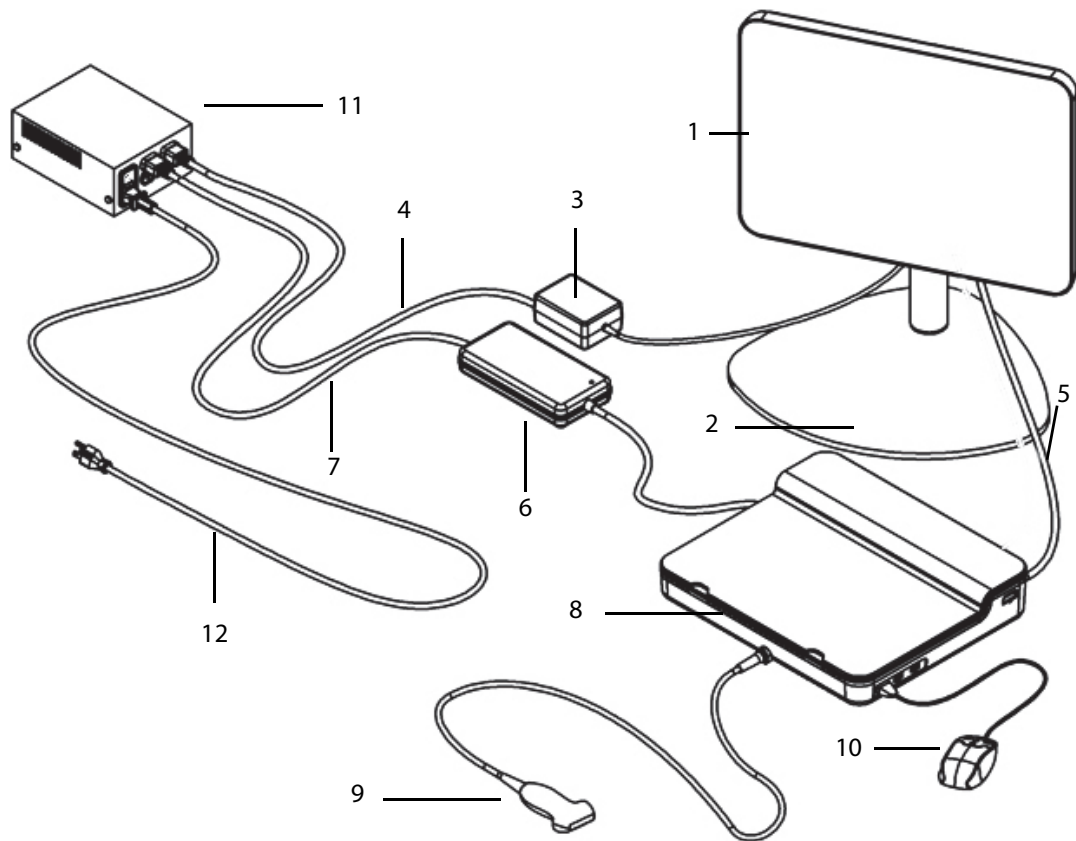


図1 超音波画像診断装置 SonoSite X-Porte シリーズ デスクトップモデル

1. モニタ 2. モニタスタンド 3. モニタ用 AC 電源アダプタ 4. モニタ用電源延長コード
5. デジタルビデオケーブル 6. 本体（エンジン）用 AC 電源アダプタ 7. 本体（エンジン）用電源延長コード
8. 超音波画像診断装置本体（エンジン） 9. プローブ 10. USB マウス 11. 絶縁トランス 12. 絶縁トランス用システム電源コード

SonoSite X-Porte シリーズ デスクトップモデルを組み立てる

注意： 絶縁トランスには、モニタ用 AC 電源延長コード、本体用 AC 電源延長コード、および（オプションの）プリンタ用 AC 電源コードのみを接続してください。絶縁トランスに装備されている4つ目のソケットは使用しないでください。

注： 予期しない問題に遭遇しないよう、正しく組み立てるには、本書に記載されている手順通りに組み立ててください。

まず、組み立て始める前に、絶縁トランスが電源に接続されていないこと、および電源スイッチがオフになっていることを確認してください。

1. 本体（エンジン）の底面にプローブおよび本体用 AC 電源アダプタケーブルを接続します。

- 1 底面を上向きにして、本体に傷の付かない表面に置き、プローブを接続します。（[図 2](#) および HELP の「About transducers」または「超音波画像診断装置 SonoSite X-Porte シリーズ ユーザーガイド」の＜プローブについて＞を参照してください。）
- 2 本体用 AC 電源アダプタケーブルのコネクタを本体に接続してください。コネクタ部分に保護用プラスチックが付いている場合は、取り除いてください（[図 2](#) 参照）。
- 3 本体をひっくり返します。電源コードに装着されているねじれ防止ブロックが平坦になるように置き、その上に本体が配置されるようにします。

ねじれ防止ブロックが平坦で安定して、本体が真上に平らに配置できるよう、必要に応じて本体用 AC 電源アダプタケーブルの位置を調整してください。

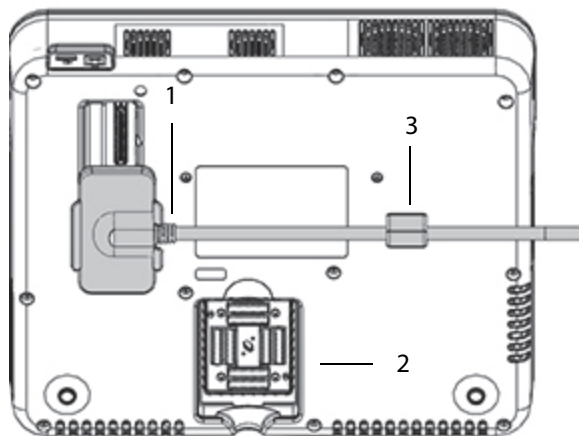


図 2 超音波画像診断装置本体（エンジン）の底面

1. 本体用 AC 電源アダプタケーブル
2. プローブソケット
3. ねじれ防止ブロック

2. デジタルビデオケーブルを接続します。

- 1 デジタルビデオケーブルをモニタ背面にあるデジタルビデオポートに接続します。
- 2 モニタに接続したデジタルビデオケーブルを本体の背面にあるビデオ入力ポートに接続します（[4 ページの図 5](#) を参照）。

3. 本体およびモニタの電源延長ケーブルを絶縁トランスに接続します。

- 1 本体用 AC 電源アダプタに接続した本体用電源延長ケーブルを絶縁トランスに接続します。
- 2 モニタ用 AC 電源アダプタを接続します。
 - a モニタ用 AC 電源アダプタケーブルをモニタ背面の電源ソケットに接続します。
 - b モニタ用 AC 電源アダプタに接続したモニタ用電源延長コードを絶縁トランスに接続します。

4. マウスおよび周辺機器（オプション）を接続します。

- 1 マウスの USB ケーブルを本体の側面にある USB ポートに接続します (図 3 を参照)。
- 2 (任意設定ステップ) イーサネットを使用してネットワークに接続する場合、イーサネットケーブルを本体背面のイーサネットポートに接続します (図 5 を参照)。詳細は、「超音波画像診断装置 SonoSite X-Porte シリーズユーザーガイド」の「ネットワークへの接続」を参照してください。
- 3 (任意設定ステップ) プリンタの接続
 - a プリンタの USB ケーブルを本体側面にある USB ポートに接続します (図 3 を参照)。
 - b プリンタ用電源ケーブルを絶縁トランスに接続します。

5. モニタをデスクトップスタンドに装着します。

デスクトップスタンドへのモニタの取り付け方法は、本体と同梱されている「GCX デスクトップモニタスタンド組立説明書」を参照してください。

6. コンセントへ接続し、本体および周辺機器の電源をオンにする。

- 1 絶縁トランス用電源ケーブルを接地された医用コンセントに接続します。
- 2 絶縁トランスの電源スイッチをオンにします。
- 3 本体（エンジン）の電源スイッチをオンにします。

電源が投入されると、電源スイッチは緑色に点灯します。本装置がスリープ状態になると、電源スイッチは緑色に点滅します。

- 4 (任意設定ステップ) プリンタの電源スイッチをオンにします。

ポート

本体の右側面には 3 つの USB ポートが、左側面には ECG ポートおよびケンジントン盗難防止用ロック装着用のスロットが、背面にはビデオ入力ポートおよびイーサネットポートがあります。



図 3 本体右側面：USB ポート（灰色の部分）



図 4 本体左側面：ECG ポートおよびケンジントン盗難防止用ロック装着用のスロット（灰色の部分）



図 5 本体背面：ビデオ入力ポートおよびイーサネットポート（灰色の部分）

マウスの使用

超音波画像診断装置 SonoSite X-Porte シリーズ デスクトップモデルでは、全ての制御はマウスクリックで行います。**Freeze**、**Unfreeze**、および **Select** の制御は、それぞれの制御ボタンをマウスでクリックします。

注：モニタの臨床画像表示部分ではマウスのカーソルは表示されません。

右利き / 左利き操作のためのマウスの設定

- 1 **MORE** をクリックし、**System Settings** をクリックします。
- 2 左側のリストから **Presets** をクリックします。
- 3 **User Profile** をクリックします。
- 4 User Profile 設定ページで、**Mouse Operation** のリストから **Right Handed**（右利き）または **Left Handed**（左利き）を選択します。

右利き操作の場合：マウスボタンを使って制御ボタンを操作する。

- ❖ 以下のいずれかの操作を行います。
 - ・ 選択するには、左のマウスボタンを押します。
 - ・ フリーズまたはフリーズ解除するには、右のマウスボタンを押します。

左利き操作の場合：マウスボタンを使って制御ボタンを操作する。

- ❖ 以下のいずれかの操作を行います。
 - ・ 選択するには、右のマウスボタンを押します。
 - ・ フリーズまたはフリーズ解除するには、左のマウスボタンを押します。

制御パネルおよびモニタ

SonoSite X-Porte シリーズ デスクトップモデルをご使用の場合、モニタ上に制御パネルまたは臨床画面のいずれかを表示することができますが、同時には表示できません。デフォルト設定では、臨床画面が表示されるようになっています。

制御パネルの表示

制御パネルには超音波画像が表示され、**Save Image**、**Save Image & Calcs** および **Save Video Clip** 制御以外の全ての制御項目およびシステム設定を使用することができます。

臨床画面

臨床画面には、超音波画像、患者情報、計測値、計算結果、システム情報、システムステータス、および以下の制御項目が表示されます。

- ・ 4つの制御ボタン（但し、静止画像または動画画像を保存したい場合には、4つの内の2つは **Save Image** および **Save Video Clip** でなければなりません（「[静止画像および動画画像の保存](#)」を参照）。
- ・ **Depth** 制御
- ・ Near Gain、far Gain、および overall Gain を調整するスライダー

- ・ **Control Panel** ボタン（制御パネル）




- ・ フリーズおよびフリーズ解除

- ・ 動画画像をレビューする際の制御

注：画像をフリーズすると、自動的に制御パネルが表示されます。

制御パネルと臨床画面の切り替え

- ❖ 以下のいずれかの操作を行います。
 - ・ 制御パネルを表示中に臨床画面に切り替えるには、マウスに装備されているスクロールアップボタンを押します。
 - ・ 臨床画面表示中に制御パネルの表示に切り替えるには、以下のいずれかの操作を行います。
 - ・ マウスに装備されているスクロールダウンボタンを押します。

- ・ **Control Panel**（制御パネル） をクリックします。
- ・ 画像をフリーズします。

注：制御パネル表示中、患者フォームや患者リスト、またはワークシート等のフォームが超音波画像の上に表示され、完全にオーバーラップして、画像が見えなくなっている場合には、マウスのスクロールボタンを使って臨床画面に切り替えることはできません。

静止画像および動画画像の保存

SonoSite X-Porte シリーズ デスクトップモデルで、静止画像または動画画像を保存するには、**Save Image** および **Save Video Clip** の制御機能をカスタム設定する必要があります。また、画像と共に計算結果も保存する場合には、**Save Image & Calcs** もカスタム設定する必要があります。「[超音波画像診断装置 SonoSite X-Porte シリーズユーザーガイド](#)」の<制御ボタンのカスタム設定>を参照してください。

以下の場合には静止画像および動画画像の取得が中断されます。

- ・ デスクトップモデルでビデオガイドを表示中、または患者フォームや患者リスト、またはワークシート等のフォームを使用中。
- ・ 臨床画面から制御パネルの表示に切り替えた場合。

システムメッセージおよび警告

システムに関するメッセージおよび警告は、制御パネルおよび臨床画像共に画面の右側に表示されます。

動画像の制御

動画像の制御ボタン等は制御パネルまたは臨床画面上に表示されます（「超音波画像診断装置 SonoSite X-Porte シリーズユーザーガイド」の<保存>および<レビュー>を参照してください。）

- シネレビュー中の動画像制御ボタンは制御パネルに表示されます。
- レビュー中の動画像制御ボタンは臨床画面および制御パネルの両方に表示されます。
- **Video Clip Settings** の **Preview Video Clip** で選択して表示できる動画像制御ボタンは臨床画面に表示されます。

本体をスタンドに装着して使用する場合

本体（エンジン）は X-Porte スタンドに装着することが可能です。

本体をスタンドに装着する

- 1 本体の電源をオフにし、次に絶縁トランスの電源をオフにします。
- 2 USB ストレージ機器や ECG ケーブル、マウス、イーサネットケーブル、プローブ、デジタルビデオケーブル等、本体に接続されているすべての機器やケーブルを取り外します。
- 3 スタンドのヘッドフレームの手前にある2つの金属製固定用タブの下に本体の手前をはめ込みます。

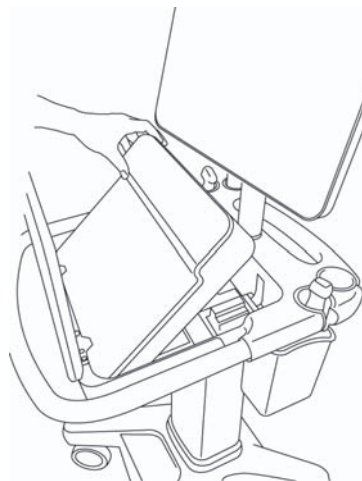


図6 本体をスタンドのヘッドフレームに挿入する

- 1 スタンドのラッチがかかるまで、本体の後部をしっかりと押し付けます。

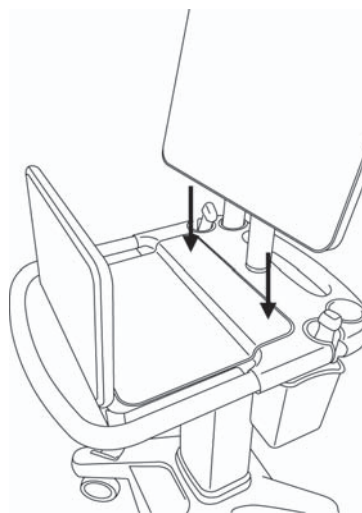


図7 スタンドに本体を装着した状態

- 1 本体から取り外した機器やケーブルを接続し直します。

本体をスタンドから取外す

注意： 本体をスタンドから取り外すまえに、必ずトリプルプローブコネクタ、USBストレージ機器、プローブ、電源ケーブル、または ECG ケーブル等、本体に接続されている全ての機器・ケーブルを取外してください。

- 1 スタンドのヘッドフレームの底面の左右に1つずつある灰色のラッチレバーを確認してください。

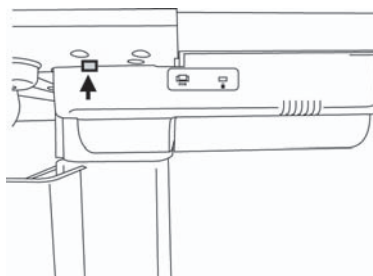
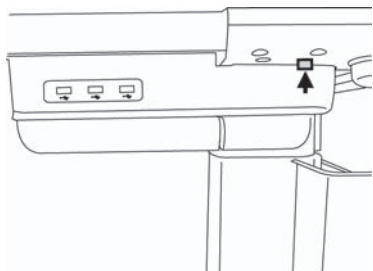


図8 スタンドのヘッドフレームの底面、左右両側にある灰色のラッチレバー

- 1 2つのラッチレバーを同時に外側に向けて、本体とは逆方向へ引きます。本体はスタンドから押し出されます。

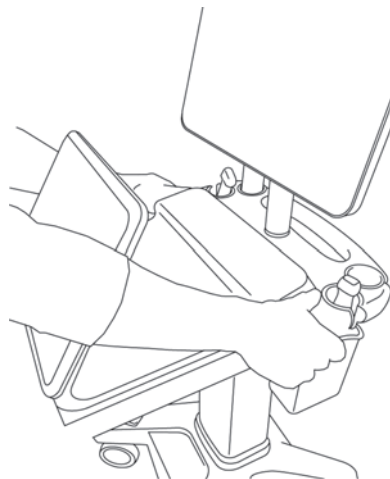


図9 スタンドから本体を取り出します。

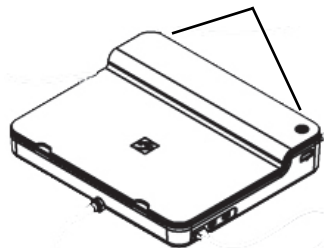
- 1 本体の後部を手前に持ち上げ、スタンドから抜き取ります。

安全性

警告：

本体の後方上部に内蔵されているワイヤレス発信機と人との間には最低 20 cm の分離距離を維持してください。

ワイヤレス発信機



警告：

火傷の恐れがあるため、AC 電源アダプタとの長時間にわたる接触は避けてください。

注意：

モニタの表面はガラスです。モニタが転倒したり、落下すると粉砕する恐れがあります。転倒を防止するため、モニタは本体の上に設置しないでください。

警告：

人がけつまずいたり、機器が損傷したりすることを防止するため、人の通り道に電源コードを走らせないでください。

警告：

FUJIFILM SonoSite は、本体と共に製造業者が供給する以外のモニタの使用は推奨しません。指定以外のモニタを使用すると、画像が歪んだり、画質が劣化する恐れがあります。

警告：

マウスが患者に接触しないように注意してください。

注意：

本体が過剰に加熱することを防止するため、本体に内蔵されているファンの通気孔をふさがないでください。

警告：

感電および火災を防止するため、AC 電源アダプタ、電源コード、ケーブル類、およびプラグを定期的に点検して、損傷がないことを確認してください。

警告：

感電、火傷および火災を防止するため、FUJIFILM SonoSite が指定する AC 電源アダプタのみを使用してください。

注意：

海拔から 1948 メートル以上の標高の高い場所では、常に本体をスタンドに装着して使用してください。

互換性のあるアクセサリおよび周辺機器

SonoSite X-Porte シリーズ デスクトップモデルは、DVR レコーダ、バッテリー、パワーパーク、トリプルプローブコネクタおよび制御パネルを除き、スタンドモデルに使用できるアクセサリおよび周辺機器に対応しています。

使用可能な全てのアクセサリおよび周辺機器の一覧は「超音波画像診断装置 SonoSite X-Porte シリーズ 製品ガイド」に記載されています。

仕様

電氣的定格

超音波画像診断装置用 AC 電源アダプタ入力：

100 ～ 240V、50/60 Hz、3.4-1.4A

モニタ用 AC 電源アダプタ入力：

100 ～ 240V、50/60 Hz、1.6A

プリンタ用 AC 電源アダプタ入力：

100 ～ 240V、50/60 Hz、1.5-0.8A

トラブルシューティング

マウスのカーソルが消えてしまいます。

モニタ上にマウスのカーソルが表示されない場合、カーソルを一度臨床画像表示領域外へ移動するか、制御パネル表示に切り替えます。

マウスが反応しません。

マウスの USB ケーブルを本体側面の USB ポートから一度外し、接続し直します。

本体の電源がオンにできません。

本体底面の電源コネクタも含め、全ての電源コードの接続部分を確認してください。

洗浄および消毒

デスクトップモニタスタンドの洗浄および消毒方法については、同梱されている「GCX デスクトップモニタスタンド組立説明書」に記載されています。

本体、グローブ、およびアクセサリの洗浄および消毒方法については、同梱されている「超音波画像診断装置 SonoSite X-Porte シリーズ 製品ガイド」に記載されています。また、ウェブサイトでご覧することもできます。 www.sonosite.com

FUJIFILM
Value from Innovation

SonoSite

選任製造販売業者：

富士フイルムメディカル株式会社

〒 106-003 東京都港区西麻布 2-26-30

TEL: 03 (6418) 7190

外国指定管理医療機器製造等事業者：

FUJIFILM SonoSite, Inc. (米国)

一般的名称	汎用超音波画像診断装置 (40761000)
販売名	SonoSite X-Porte シリーズ
医療機器のクラス	管理医療機器、特定保守管理医療機器
医療機器認証番号	225ADBZ100146000

P18057-03

